

十善寺踏切の北側に横断歩道ができました

御影山手自治会

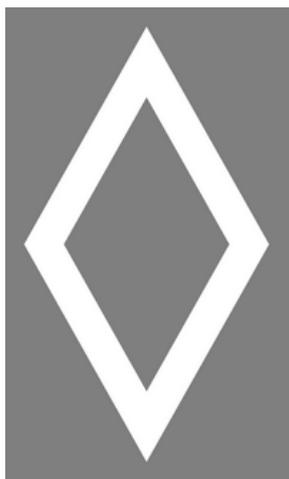
十善寺踏切の通行の安全性を向上するために、宇都宮自治会長が繰り返し神戸市及び東灘警察に設置を要請していた横断歩道が、2022年8月10日に設置されました。また、横断歩道の北側には停止線も引かれ、安全性の改善が期待できます。停止線の更に北側にはダイヤマークも描かれ、信号のない横断歩道があることを示しています。ドライバーの方はスピードを落として注意して通行するようにしてください。歩行者の方は、横断歩道の手前で立ち止まり、安全を確認してから横断するようにしてください。

十善寺踏切は踏切内で車のすれ違いができない狭い踏切で、時々事故が起きている場所です。南から北に向かう上りの車を優先して、踏切を通行することをお願いしています。北から南に向かう車は、踏切の北側の電信柱手前で上りの車の通行が終わるのを待ってから、踏切を渡っていただくようお願いします。

皆様の心がけ、気遣いが事故を防ぎます。ご理解とご協力をお願いします。



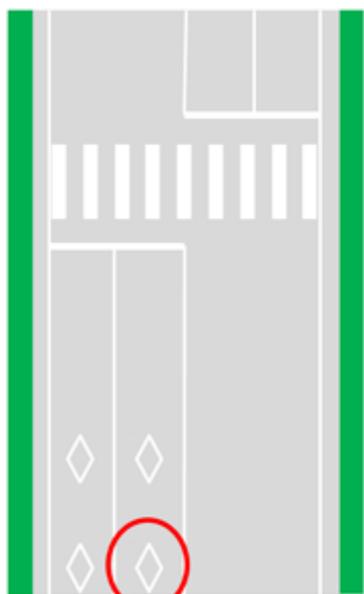
ダイヤモンドマークとは



ダイヤモンドマークとは、「この先に横断歩道又は自転車横断帯があります。」と事前に予告する意味の表示で、道路上に白色のペイントで描かれているものです。

ドライバーの方はこのダイヤモンドマークを見たら、横断歩道の手前であるため、横断歩行者がいる場合には、すぐに停まれるように注意していただくようお願いします。

合い言葉として覚えてください「ダイヤの先には横断歩道」



左図のように、この先に横断歩道又は自転車横断帯があることをあらかじめ示す必要があるところに描いているんです。
ドライバーの方はこの**ダイヤモンド**マークを見たら、より注意していただくようお願いします。



合い言葉として覚えよう
ダイヤの先には横断歩道



情報発信元

警視庁 交通規制課 規制第二係

電話:03-3581-4321(警視庁代表)